

南一の風

皆さんのご理解とご支援が追い風に

笑顔！挑戦！感謝！

第10(29)号 R元.11.8(金)

発行責任者

校長 平山 浩治

学校便りの発行が遅れてしまい、誠に申し訳ありません。ここ一月の様子をお知らせします。

南関町合同集団宿泊教室

10月29日(火)～31日(木)の3日間、南関町の4つの小学校合同で「水俣に学ぶ肥後っ子教室」そして、あしきた青少年の家での「集団宿泊教室」に、行ってきました。主な活動を紹介します。

初日の夜は「水俣に学ぶ肥後っ子教室」のまとめとして、グループに分かれて、「学んだこと」と「これからの生活で活かすこと」を発表し合い、学びを共有しました。四小の松尾先生が担当として進められましたが、真剣に取り組む子どもたちの様子を見て、「さすが人権教育を大事にしている南関町の子どもたちです。しっかり考えてくれました。大事なことはこれからの生活で活かすことです。」とまとめていただきました。これからの環境を守る行動、お互いの人権を大事にする実践に期待します。

二日目のマリン活動では、「協力」をテーマに、ペーロン船に挑戦しました。みんなで声を出し、みんなで調子を合わせ、みんなで最後まで力を出し切り、ペーロン船を漕ぎ進めることができました。指導員の方からもお褒めの言葉をいただきました。

前向きで積極的な今回の学び・体験・経験の成果を、これからの授業や生活面で発揮してくれることを期待しています。小さな変化や成長(成果)を見つけて、しっかりと褒めていきましょう。学校でも見つけていきます。



南関町小学校音楽会



10月24日(木)南関町小学校音楽会が本校で開催されました。本校からは、2年生と4年生が代表として出場しました。

2年生は、合唱「にじ」合奏「クラシックメドレー」4年生は、合唱「ホール・ニュー・ワールド」合奏「アニメメドレー」を発表しました。これまで音楽の時間だけではなく、昼休みにも、担任の先生方や支援員の先生方、養護の先生と一緒に練習を頑張ってきた成果が見られた発表でした。なお、2年生の発表の時のピアノの伴奏者は、教育実習生の永田愛花さんでした。

地域学校協働活動特集

今回の紙面の右側半分は、地域学校協働活動を紹介いたします。地域学校協働活動は、地域全体で未来の南関町を担う子どもたちを育てるための連携・協働した活動です。まだまだ、応援していただくことが多い状況ですが、今後は、地域貢献、地域行事への参画等を進めていく予定です。

くまモンに大歓声～放課後こども教室～

10月17日(木)の放課後こども教室に、くまモンがサプライズで登場。1年生の子どもたちとスタッフの皆さん、職員からも大歓声が上がりました。画像は、くまモンとペタリングをしている様子です。



稲刈り・脱穀～4袋収穫～

苗作りから始まった米作りも、田植え、稲刈り、かけ干しを経て、28日(月)に脱穀を終えることができました。城門様ご夫妻をはじめ、多くの方に応援していただいたおかげで4袋も収穫することができました。



資源回収・美化作業

今年2回目の資源回収・3回目の美化作業(ボランティア)、大変お世話になりました。

資源回収では、子どもたちが、保護者の方と一緒に“がまだしている”姿を見て、ある意味「親子のふれあい」になっていて、とてもいい雰囲気を感じました。

閉会行事で、笹原PTA会長さんから、「業者の方から『一小校区の資源回収の量は、他地域に比べてとても多い。』と聞きました。これも地域や保護者の方のご理解とご協力のおかげです。」と感謝の言葉がありました。確かに回収される量は多く、しかも仕分けと積み込み作業も早いと思います。

私は、今回、40分ほどで現場を離れ、運動場の草刈りに向かいました。学校に向かう途中、ある光景を見かけました。それは、保護者の方が、回収忘れがないかどうかを歩いて確認されている光景です。地域の方の誠意に応えなければいけないという思いからだと思います。本当に感謝申し上げます。

会長さんから「収益金については、子どもたちと学校のために有効に活用させていただきます。」という話がありました。本当にありがたいです。役員の皆様と相談しながら、有効に活用させていただきます。

只今、ホームページのリニューアルオープンのための準備を進めています。できるだけタイムリーに学校の様子をお伝えしたいと思っています。今しばらくお待ち下さい。